

# 再考・世界史の中の幕末・維新

## 南塚 信吾

(法政大学国際文化学部 名誉教授)

日本の幕末・維新を同時代の世界史の中に位置づけてみたい。幕末・維新が日本の歴史の「内在的」発展の所産であると考えがちであるが、実際には、東アジアを含め、世界史の動きの一環として理解すべき事件ではないかという視角を強調してみたい。

日時:2014年 **12月17日**(水) **18:30～20:30**

場所:法政大学市ヶ谷キャンパス58年館2階 国際日本学研究所セミナー室

司会:王 敏(法政大学国際日本学研究所専任所員、教授)

参加申込:以下の申込専用フォームからお申込ください

<https://www.event-u.jp/fm/10418.html>



法政大学国際日本学研究所

[nihon@hosei.ac.jp](mailto:nihon@hosei.ac.jp)

TEL 03-3264-9682

<http://hijas.hosei.ac.jp/>

FAX 03-3264-9884